



JAF MOTOR SPORTS CLUBS
REGIONAL CONFERENCE

J M R C
J A F 東北地域クラブ協議会

JMRC東北事務局

〒989-0012仙台市青葉区錦町1-6-26-102

JMRC東北公式ホームページアドレス

<http://jmrctohoku.com>

J M R C 東北 1 3 - 0 1 0

第160回JMRC東北運営委員会

議 事 録

日時：2013年9月15日（日）14:00～16:00

会場：仙台ハイランドレースウェイム内会議室（宮城県仙台市）

議案：1号 第159回議事録（案）の確認

2号 JMRC 東北フェスティバルについて

3号 2014年JAF全日本・東北選手権について

4号 2013年モータースポーツ表彰式について

5号 その他

報告：1. 全国協議会 2. 専門部会 3. 各支部会 4. その他

出席者：佐藤委員長（宮城）仲野副委員長（山形）立川委員・伊藤委員・（秋田）山本委員（秋田・ラリー部会長）
岩淵委員（岩手）近藤委員（宮城）須田委員・菅野委員（福島）柳本委員（ダート部会長）小野事務局長
JAF 東北・渡辺氏

議事録 佐藤委員長が議長で会は進行した。事務局より欠席委員（委任状）の報告がなされた。

議案1、一部修正がくわえられ承認された。

議案2、柳本作業部会長より報告と説明が行われた。3月31日の報告、全コースを使用できる事、使用料は50万円としたこと、参加目標をラリー20名・ジムカーナとダートラが40名としたこと、クローズド登録をする事（ジムカーナは奥州VICIC/ダートラはチームFが申請する事）、開会式・閉会式を合同で行う事、ダートは3ヒートのベスト・ジムカーナも3ヒートのベスト・ラリーは合計タイムで行う事、表彰は各3位までとし、優勝者はモータースポーツ表彰式で表彰する事、JAF 見学会とBライ講習会を併催する事、昼食はケータリングを計画している事等が報告された。その他意見が述べられ、ラリー部会はラリークラスとして参加事、尚クラス区分は各部会で決める事、特規をホームページで公示する事10月の早いうちに作業部会を開き詳細を決める事とした。参加が少なく収支が赤字の時はJMRCで補助する事とした。

議案3、報告も同時に行う事とした。ダートトライアル：柳本部会長、2014年全日本は7月13日主催はMSCあきた、地区戦は全7戦とした事、今年6戦までは参加が前年比99%な事、6月26日に振興事業があり全日本は全8戦で当日不成立の事が議題になった事、来年の東北のクラス区分を決めた事、弁当を止めること、ポイントをJAFに合わせた事が報告された。ジムカーナ：岩淵副部会長、部会を3回開催した事、来年のカレンダーはJAF地区戦全7戦・JMRC戦全9戦としたこと、9戦有効ポイントとしたいと考えている事、フェスティバルはターマックコースで3トライとした事、JAFカップに支援金を出すこと、今年の参加者は平均5～6台増えた事、JMRC東北シリーズのエントリー費を1万円としてもらったことが報告された。ラリー：山本部会長、来年も地区戦2回JMRC東北シリーズ2回開催する事、クラス区分は今年のままとすること、全日本ラリーに付いてはMSCあきたとどنگり進めているが2年にかかるので来年のカレンダーから始める事が報告された。レース：近藤副部会長、来年のS-FJは6戦を予定している事、ヴィッツレースと新たにロードスターを予定していることが報告された。

議案4、JAFの担当渡辺氏より報告説明があり、秋保のニュー水戸屋で開催する事が報告された。詳細は事務局に任すこととし、ビンゴゲームをする事、S-FJに昨年同様に補助を行う事が決定した。

報告①、前回話されたように、議事録を配布された。

議長より閉会が宣言され会は閉会した。

2013年9月15日

議長 佐藤栄一